

新書

三少
子羽₂

No.

呂風野鹿鈴

逆歌

~~書~~
子羽

鈴鹿野風

此町に幾代こののさぬて 松飾

端然と老父坐し居る 雑者火かな

晴空に鳥々つくや 高羽子

よりさしとて 歌留多度りや千鳥なく

橋の霜夜目ももしろし なく千鳥

入管や雪をよそへる 四山晴

實南天つやとて 氷雨かな

木仕せし 手をそまゝに炭を出す

蒿木塚に旭のあがりたる 霜田かな

掃きとりし塵いさゝや 冬木庭